定員わくは大幅に減少

私立高の入学状況

県学事文書課では、五十年度の私立高入学状況をまとめた。これによると、ことしの私立高定員は、上武一高（募集定員七百十人）の募集停止などがあって定員わくは大幅に減少、昨年度の六千八十人（十二校）に対して五千二百七十人（十一校）となった。しかし公立高の定員わくが昨年とほぼ同様であったため、ことしは例年に比べて〝かけもち受験組〟が多かったことを反映、実際の入学者数は定員を二百三十四人上回って五千五百四人だった。

入学者数が定員オーバーとなったのは農大二、明和、桐丘、育英、群女短附、新島の六校で、特に農大二は定員を約二百人も上回った。

また受験者数では、農大二が昨年に続いて三千人をオーバーしたのをはじめ、桐丘、関東、最徳、共愛、育英、群女短附、新島がそれぞれ三倍以上の競争率を示した。しかし私立高の場合は、公立との併願を認めているところ単願制を採用している高校があるなど〝歩どまり〟があって、受験者数が多くても入学者数が定員を下回るケースもあった。

私立高入学状況（50年度）

	募集定員	受験者数	入学者数	49年度入学者
共愛学園	400	1277	342	338
明和	600	743	719	642
育英	400	1235	455	525
佐藤学園	500	797	381	497
農大二高	750	3021	945	733
群女短附	400	1233	412	356
桐丘	500	1955	599	532
樹徳	500	1781	498	528
常磐	300	815	242	272
関東学園	700	2172	679	694
新島	220	703	232	301
上武一高	（募集停止）			457

農二など六校がオーバー

教育

男子制服にブレザー採用

吉井高

〝カッコよい〟となかなか好評の吉井高男子の制服

〝国際感覚つけ世界に〟

生徒に好評　値段はツメえり並み

県教委の高校増設計画のトップを切ってスタートした吉井高（山岸公一校長、生徒数三百五十九人）では、男子生徒の制服に県内公立高ではこれまで常識とされていたツメえり学生服をやめ、ブレザーを採用した。

山岸校長はブレザー採用のきっかけを「これからは高校生の国際交流も盛んになるが、生徒に国際的感覚を身につけてもらうために、まず制服から」と話しているが、同校の生徒たちはやはりまだ「国際的」などとは縁のない生活ぶりだ。

空にはばたく（校歌の一節）ことを目指す高校長は望んでいるのであろう。

同校の制服は男女とも同じ紺でカラーは濃紺。男子のブレザーは二つボタン、センター付きで、ズボンはワンタック、ななめポケットとスマートな感じ。またワイシャツは白色無地、ネクタイも学校で販売する紺色に統一されており、制服ひとそろえのお値段は、クタイ（三百円）も加えて二万千八百円とツメえり並み。

制服は入学式にできあがり初めてブレザーにネクタイをしめて登校した生徒たちは「てれくさい」（石井教頭の話）だったが、最近ではすっかり板に着いたと評判もますます上々だという。ブレザー着用で学帽はないが、胸には普通サイズよりやや大きめの卒業バッジが着けられた。

生徒のほとんど全員が困ったのはネクタイの結び方。レギュラー、ワイア・ノット（セミウインザー）などと、ツメえり学生服からクウィンザー・ノット、エクスウィンザーなどに変わったのだ。

ことしは全部女房まかせでした。それだけに今回会長就任以来、各専門部の方々の真剣な取り組みだけは頭がさがる思いです。

しかしながら、その専門内部、細部にわたっての計画、立案をみるとかなりの無理があることも事実です。PTA本来の目的は父母と教師が協力して学校及び家庭における教育に関し理解を深めて、その教育の振興につとめ児童の幸福な成長をはかること…と会則にうたわれていますが、現在総務要抑制などの影響のためにPTAが協力してやるようにと見受けられます。

しかし、あれもやりたいこれもやりたいと思う心のあせりはあるものの経験のとぼしさからPとT自身の研修であると思います。が、この趣旨にそった活動がはたして十二分になされているかどうかの問題がかなりあるように見受けられます。

歩道などは比較的、手がつけられていますが通学路で最も危険なままに個所は放置されままになっている状態で、早急に解決したい問題です。児童の交通安全については各関係部局に強力な協力をお願いしたいと思います。ともかく、五十年度のPTA歩き始めました。私は、会員みなさんのご協力を得て良い所は伸ばし、悪い点は是正し、また新たな方向から私なりの考え方を打ち出してPTA本来の目的に向かって進めていきたいと考えています。

PTAから

通学路問題を早急に

現実のきびしさを痛感

渋川・南小　今成　好文会長

渋川南小PTA会長に就任してまだ一カ月にもならないホヤホヤ会長です。初めて入学式に参列し百余人の新入生が喜々として上級生とともに体育館に集合した姿を見た時、自分の小学生当時を思い起こして感激新たなるものがありました。しかし、つぎにその母親が父親にくらべて圧倒的に多いのには驚きました。その後理事会専門部会をもちましたが、この席でも母親が多いのに圧倒されました。もちろん、父親は一家の柱として働いているので多くの父親の参加を望むこと自体無理な話で、それはそれで良いのだと思います。

その半面、母親の児童教育、家庭教育における役割は増大し、また重大となっているようです。かくいう私は長女が中学三年生、長男が小学五年生となった現在まで、PTA活動に関こと。もう一つは児童のための理想と現実の間にはきびしいものがあると痛感しています。

とくに、児童の通学路については五年名方面で検討されが対策がとられてきているようですが、現在総務要抑制などの影響で、なかなか解決しそうにないと思います。

大学進学相談室

51年度入試　科目の特徴②

各大学が発表した五十年度以後の入試科目を各教科別に検討してみよう。

〈国語〉古典を重視する大学と古典を省く大学と両極端の傾向がみられること。文系と理系にわけてみると、この傾向はなお一層はっきりしている。私立では古典から漢文をのぞいたり、作文を課したりする大学もみられる。

「現代国語」だけで受験できる大学として一橋大学があるが、国立大学の理科系学部では「現代国語」だけというのが多くなっている。北大、東北大、千葉大（二の建築、歯以外）、東京大（理系）、富山大（工、歯）、福井大、静岡大、名工大、岐阜大、京工繊大、島根大、佐賀大、大分大（理系）、熊本大（医以外）、宮崎大（工、歯）、鹿児島大（理系）、九大（理系）、鹿児島大（理系）、大分大（経、教）があげられる。私大の場合、理系ではほとんど国語はない、近畿大（医）、兵庫医大、大阪歯大、関西医大、順天堂大（医）、日本歯大の医歯系と東京女大（数理）等では国語を課している。文系で国語がないのが慶応大（法以外）、独協大、（外国語）関西学院大があげられるが、他は国語もしくは古典を課している。

英語は〝アナ場〟なし

古典に両極端の傾向

国語

秋田大、山形大（医以外）、宇都宮大（工）、東海船大（信州大（工、農）、富山大（工、歯）、福井大、静岡大、名工大、岐阜大、京工繊大、島根大、佐賀大、大分大（理系）、熊本大（医以外）、宮崎大（工、歯）、鹿児島大（理系）、九大（理系）、鹿児島大（理系）、大分大（経、教）があげられる。私大の場合、理系ではほとんど国語はない、近畿大（医）、兵庫医大、大阪歯大、関西医大、順天堂大（医）、日本歯大の医歯系と東京女大（数理）等では国語を課している。文系で国語がないのが慶応大（法以外）、独協大、（外国語）関西学院大があげられるが、他は国語もしくは古典を課している。

（群馬英数学館大学進学相談部）

今年度の高校指導重点

体制確立など十項目

県教委・高校教育課では、このほど五十年度の県立高校、県立特殊学校向けに「指導の重点」をまとめた。

高校では進学率上昇で生徒の能力、適性、環境などが多様化しているが「生徒の個性や特性に着目した教育の実施」や、教師が専門職として教育実践を積み上げ「新しい教育の創造」にとりくむ努力―などが指摘されている。このため指導重点は①教育課程の適正な管理と新学習指導要領の効果的実施―など十項目にわたっている。

また本県では全障害に関係した県立校設置が図られている特殊教育分野については、重複障害児の教育方法、内容などを「学校の特性に応じて研究を深め、関係機関との連絡を密に教育効果を高める」ことなどが望まれている。

マイクロバスで本校へ通学

吾妻・栃窪分校の子ら

「さあ、みんな乗り遅れないで―この三日で隣接となった吾妻郡中之条町第五小栃窪分校の子どもたちは、いま元気にスクールバスで通学している。

栃窪地区から本校までは約九㌔。これまで四年生以上は歩いてかよっていたが、低学年の児童には大変と同町教委が百六十万円をかけて二十一人乗りの小型マイクロバスを買い入れた。バスに乗るのは同地区から通学する新入生二人を含めた小学生八、中学生（第五中）十人の計十八人。

朝は午前七時半、分校下を出発、下校は小学校が三時と四時、二十分の二回、中学校が五時半の一回の運行となっている。専属運転手は栃窪の小菅吉さん（㌔）。「まだ舗装されない山道が多いので心配にはだいぶ神経をつかうが、これまでの子どもたちの苦労を思えばなんでもない」と小菅さん。ハンドルを持つ手も自然、真剣に。

五月三日には、同地区の人たちが中心となって栃窪分校の〝隣接式〟が行われる。

【スクールバスに乗り込む栃窪地区の子どもたち】

鬼ごっこの思い出

私の女子高時代

館林女子高（十六年卒業）　関口　初江さん（旧姓青木）

私が入学したのは昭和十二年四月で、入学しまもなく支那事変が始まり、学校も規律が厳しくなりました。

朝礼のあと、キチンと整列して歩行訓練をやらされて、軍事的な色彩を帯びていました。

当時は登校、校で先生にあいさつする時もちゃんと止まってていねいにあいさつしたものです。

一学年百人で二クラス編成で四年間、学んだでしょう。クラス編成は、毎年ありましたから同級生はほとんど知っていました。

クラブ活動ではなかったのですが長刀（なぎなた）は全員が特訓をうけました。木村正久先生も教えてくれた二人ですが、のは遠足ですね。学校から利根川へ行って邑楽町石打のこぶ観音をまわってくるコースだったのですが文字通りの〝遠足〟でしょう。足腰をきたえるとはいっても強行軍ですよ。二十㌔以上あるのですからね。

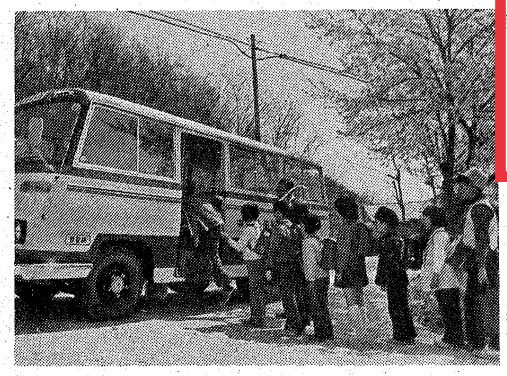
館林というのは比較的、地味なところがあるでしょう。そのためかもしれないのですが、私たちは黒の肩からかけるカバンで通学しました。紺の制服に黒の皮カバンといういまの高校生とは格段の差です。

校外補導もきつかったですね。映画館は入ってはいけないし、男女交際はいけなかったし、ですから学校で籍貸した映画以外は見たことなかった。館林高校は西のはずれで館女は東の方でしょ。ですから一緒に通学するということは、不可能でしたけれど、うるさかったですね。

私は十六年に卒業して群馬師範（現、群大）へ進み、卒業後、館林市の大島小（現、館林四小）で二年間すごす教員生活をおくり、昭和二十一年、六年生を受け持った時にクラスに美智子妃殿下がおられて教えた経験があります。

話がそれちゃいましたけれど、〝若干軍事的な臭気のあった良き学園生活〟ということになるまずね。

ことしは久しぶりに同級会がありまして、もう子供も大きくなったし、これからは往年集まろうという話になりました。



バレーでPTAの〝和〟

板倉西小

【バレーボールの練習に励む板倉西小のPTA】

邑楽郡板倉町の板倉西小PTA（山岸正方会長）は一つのボールを追い求める中から〝和〟をはかろうと、二年前からバレーボールを取り入れ、大きな成果をあげている。

「沈滞しがちなPTA活動を盛り上げよう」と校長さんたちが中心になって練習に励んでいる。同小教諭の館野敬園さんが指導にあたっている。

スタート当初は人数も少なかったが、現在では百人以上の母たちが参加しており、毎週土曜日の午後七時から同小体育館でトスやパイクなどを練習している。

バレーボールに取り組むのは始めての人がほとんどだが、技術的に、向上し、いまでは過半数ごとに十一チームもでき、試合もできるようになった。

参加者の一人、古橋ミツさんは「ストレス解消になる」と真剣な目つきでボールを追い、他の人たちも「健康的にいい」と汗を流したあとの気持ちは何ともいえないという。

館野先生は「お母さんが一体になってやるところに意義がある」と話し、練習のあとでは子供の教育について話し合うこともしばしばという。

カルシウムイオン水
¥38,000
（タイマー・ブザー付）
―お問い合せは―
県庁生協／学生協指定
㈱エーティーエム
高崎市石原町☎0273②9938

白アリ・（羽アリ）
ゴキブリ・アメシロ
環境サービス
前橋(21)9416

家具・インテリア
ホノヤ
高崎・前橋・本庄

長々武門堂

野村　敏雄　作
中込　漢　画

〈263〉

鳥羽の炎風（二十四）

門のまわりに群がっていた捕方が、がやがやと騒ぎたった。炎を背にうけた総髪の男と、男装の若い女が、忽然と姿を見せたと思うと、そのまま捕物陣へむかって、ゆっくりと前進しはじめたからである。

「御用だ、御用」

声といっしょに、提灯と人波がゆれうごく。

その捕方の中に、西尾忠三郎がいた。

西尾は、土庇に会って、今日の捕物陣に加わることをゆるされ、秋山組の配下に入って、この門を固めていたのである。

西尾は、捕物陣の前列にむかって、刀も抜かず、ゆうゆうと接近してくる初老の総髪と、男装の美女を目にしたとき、それが、かねて話に聞いていた鶴岡党ダンダン家の肝煎と、モ家の支配であることを察した。

（大物だ）

絶対に、おれの手で搦めてやる。西尾は、すごいほどの闘志を身内にみなぎらせた。

ダンダン家は、鶴門大家の上に立つ支配格と聞いている。とすれば、総髪の男は、事実上、鶴門党の中心人物と見てさしつかえない。

ということは、この男の指令によって、岡崎の千崎久之進、伊東外記、さらには目明しの成吉政たちは殺されたのだ。

（仲間の仇だ）

と西尾は思った。

秋山組を出しぬいて、渡辺組に手柄をもたらそうという気持よりも、西尾は復讐心に燃えた。

「吉松ついてこい」

西尾は、吉松をうながして、門のまわりに群がっていた捕方の中へ、無遠慮がすすんでくる横の方へ、まわった。正面から、まともに突っかる危険を避けたのだ。

西尾自身は、ただそれだけの判断で、横手へまわったのだが、その結果は、あやうく、西尾の一命を救うことになった。

ゆっくり前進していた無道斎と雪太郎が、とつぜん、ぱっと地上に身をふせたのは、それから数秒後のことである。

それを見て、西尾は、一瞬さっき長門の方でおこった爆発音を思い出した。

「吉松伏せろ」

一瞬のことだが、西尾の読みは当った。

二人が地上に身を投げだすと、わずかな間をおいて、すさまじい爆発音が門のあたりに炸裂した。真っ赤な閃光が、闇にはね、その東の間の明るさの中で、バタバタと倒れる捕方の姿が、くっきりとうかんで見えた。

とたんに、無道斎と雪太郎が身をおこした。と思うまに、二人は刀を抜き払い、門へむかって走りだした。

それをみて、西尾もすかさず立ちあがり、腰の捕縄をはずした。雪太郎につづく無道斎に狙いをつけ、分銅のついた捕縄をさっと投げつけた。捕縄は、刀を握った無道斎の二の腕へ、ものの見事にからみついた。

山口　薫　第2集
放浪する孤独な魂の画家!!
孤舟で大海を漂うような寥しさと溢れでる優しさを合せもつ画家――群馬県の生んだ偉材山口薫の待望の第2集は、第1集にも増して彼の甘美な世界を描出し、読者の内奥の魂に秘かに触れる必見の画集といえる。巻末には現時点において集録できうる限りの作品総目録を付し、まさに山口薫の生涯を位置づける決定版といっても過言ではない
監修／今泉篤男　デザイン／原弘　判型28×27㌢
原色図版58点　デッサン12頁　文／今泉篤男　作品総目録544点　箱入上製本　定価19,000円
千代田区紀尾井町3文春ビル9階
電話265―9731(代)振替東京70208
求龍堂
取扱店　株式会社　煥乎堂　前橋本町1―3―4　TEL(23)1211

前橋
前橋駅より無料バス運行
10.40　11.10　11.45　12.45
開催案内　レース結果　配当金等の
お問い合わせは……
0272―52―3322
0273―25―3322
本日優勝戦
―発走…11時40分―
4/29　5月 6月 スタンドおよび諸設備改修のため休催
競輪場対岸へ大駐車場増設（この駐車場は帰りの交通渋滞がありません）

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。